

令和3年度 第2回山北町総合教育会議 議事録

1 開催日時 令和4年2月25日(金)

開会：10時30分 閉会：11時30分

2 開催場所 山北町役場 401会議室

3 出席者(敬称略)

(1) 委員 6名

山北町長 湯川 裕司

山北町教育委員会教育長 石田 浩二

山北町教育委員会教育長職務代理者 野地 泰次

山北町教育委員会委員 小菅 正子

山北町教育委員会委員 今村 敏雄

山北町教育委員会委員 佐藤 直美

(2) 事務局 2名

参事兼企画政策課長 瀬戸 靖

企画政策課主任主事 井上 知洋

(3) オブザーバー 2名

学校教育課長 高橋 英治

生涯学習課長 松田 浩義

4 傍聴者 0名

5 会議概要

1 開会 参事兼企画政策課長

2 町長あいさつ 湯川町長

3 教育長あいさつ 石田教育長

4 議題

(1) 令和4年度当初予算案の概要について

湯川町長

それでは、議題（1）の令和4年度当初予算案の概要については、先般2月15日の議会全員協議会において、また、記者発表において説明させていただいたところであるが、当初予算の編成にあたり、教育施策に対する私の考え方について述べさせていただく。

現代の子どもたちは、情報化社会の中にあつて、様々な情報を目にし、多くの疑問を抱えている。これからの教育においては、子どもたちの「なぜ」という気持ちに、しっかりと答えていかなければならない。

今後予定されている5歳から11歳の子どもに対するワクチンの接種や来年度から始まる0歳から15歳までの一貫教育・保育の取り組みについても、町の考えを子どもたちに正確に伝えていくことが重要であると考えている。

予算案の概要については、事務局より説明をお願いします。

事務局

事務局より当初予算案の概要について説明

佐藤委員

スクールバスの運行経費について、三保地区から岸幼稚園への送迎に要する費用も含まれているという認識でよいか。

学校教育課長

お見込みのとおりである。

小菅委員

セカンドブック、サードブック事業について、配付時期や書籍の内容などをお聞きしたい。

生涯学習課長

ブックスタート事業については生後6～7か月を目安にお配りしているが、昨年度策定した「第二次子ども読書活動推進計画」に基づき、セカンドブック、サードブック事業についても取り組みを始めるものである。

具体的には、セカンドブックは3歳児健康診査、サードブックは小学校入学時に書籍を配付する。年齢に合わせた書籍を複数種類用意し、希望する書籍を児童が選ぶような形を考えている。

小菅委員

鉄道公園の遊具の新設・移設について、詳細な説明をお願いしたい。

事務局

D52の軌道延伸を計画しており、鉄道公園の既設遊具を町内の他の公園に移設し、鉄道公園内に新たな遊具を設置するものである。

湯川町長

工事の期間中、遊具が使えなくなってしまうのは困るので、先に遊具の新設を行い、

続いて既設遊具の移設を行う予定である。

小菅委員

足柄茶振興事業のリシール缶の配付について、どの程度の頻度で行うのか。

学校教育課長

年1回の実施となる予定である。

(2) 第2次山北町教育大綱の改訂について

湯川町長

次に、議題(2)第2次山北町教育大綱の改訂について、事務局から説明をお願いします。

事務局

事務局より改訂の概要を説明

湯川町長

「0歳から15歳までの一貫教育・保育」については、町議会からも関心が高く、様々な意見をいただいている。今までの仕組みが全て変わってしまうという訳ではなく、全ての教育施設が町立であるという町の強みを活かした取り組みにできれば良いと考えている。実際に取り組んでいく中で、課題点などは順次改善していきたいと考えており、皆様からも是非ご意見をいただきたい。

石田教育長

毎年定めている「山北の教育」にも関わってくるので、教育大綱の改訂については今年度中に進めていきたい。

機構改革に関して、町民に対する周知について説明をお願いしたい。

事務局

3月1日の広報やまきたでお知らせするとともに、町HPにも掲載する予定である。

石田教育長

「0歳から15歳までの一貫教育・保育」基本方針についても、概要版を全戸配布し、町民に対して周知を行う予定である。

5 その他

湯川町長

小児ワクチン接種の今後の予定について、情報提供をさせていただく。

町内の医療機関で接種を受けていただく予定となっており、3月下旬から町で予約受付を開始する。接種開始時期については、3月下旬から4月初旬となる見込みだが、4月早々となると入学、進級の時期に重なり、接種を避けたいという保護者の方もいらっしゃると思うので、4月下旬頃から本格的に接種を始めたいようワクチンの確保を進めていく。

石田教育長

山北町は他の市町村と比べ、12歳以上の接種率が非常に高い。小児ワクチンとなると保護者の方も心配されると思うが、ワクチンの安全性について正しく理解していただき、接種していただくことが大切だと思う。

湯川町長

先行して実施している市町村の状況や蓄積された情報などを踏まえて、保護者の方の不安を解消できるような情報を発信していきたい。

事務局

次回の会議について、教育大綱の改訂について改めてご審議いただきたく、3月28日の開催を予定しているので、別途通知によりご連絡させていただく。

6 閉 会 参事兼企画政策課長

以 上